

東北商工時報

行發日廿日十回三月每

治代喜木高 行發兼輯編
三廿町川新町平縣島福 印
社報時工商北東 所行發

錢十五金行一 料告廣
錢十月ヶ一 錢五金部一
錢廿圓一 共稅郵年ヶ一

和★昭
所版活
町南町平縣島福

諸機械設計製作
据付工事請負
高木工業所
高木秀次郎
平町南町四七

祝中之作漁港改修起工式

昭和八年早春一月三十日吉辰を卜し茲に盛大なる中之作漁港改修起工の大盛典を舉行せらるゝに當り本社は江名全町民と共に滿腔の祝意を表す

由來中之作港は維新當時早やくも太平洋岸の良港として房總の小濱、茨城の大瀨、湊と共に諸船舶の出入織るが如く當地物産の多くは此々に集り相當の繁榮を極めつゝありしが常磐線開通の餘波を蒙り漸次衰頹して今日の如き漁港となつたがこの状態を遺憾として折戸、中之作はそれが實現を渴望なし奔命したる不斷の努力の結果は報いられ此々に一大事業たる漁港改修の機運に際會するに至る、之れ江名町のみならず地方産業發達の爲何んたる會心の時ぞ願はば昭和六年一萬二千圓の工費を投じ漁港完成以來船舶の碇泊するもの多かりしが近時船体の改造大規模となり灣内狹隘を告げ收容し得ざる状態となる再度漁港改修の運動に着手した結果は昭和四年十九萬八千圓の工費を以つて認可となり着工の運びに至りたるは濱口内閣緊縮方針の下に一頓座を來たし前途暗影に包まれるに至つた、然るに愛町の念に富む町長河野嘉藏氏町會議員太清左門氏、區長坂部萬藏氏を始め各有志一同は身を賭して實現せざるは止まざる決心の下に私財を傾けつ、犠牲的運動を續け一方町民も聲援を惜まず實現に猛進せる結果、に工費十五萬圓を以つて昭和八年度より縣費工事として着手することに決定、萬里の碧空自ら澄むの日起工式を舉行するに至る、洋々たる大海當町の前途を祝福するが如く之れに過ぎるものなし、本紙は衷心より江名町民の献身的努力に敬意を表する、共に將來の發展を祈りて今日の祝辭となす

昭和八年一月三十日

東北商工時報社

江名町役場の二大柱石

町長 河野嘉藏
助役 右色彌

中之作港修築に直面して腕を揮はるゝ篤實家である粉骨碎身の努力を以つて實中之作港建設に至りたる江現のために東奔西走江名町名の町長として温情以つて百年の計を建てるべく盡力町民に接し春風以つて人をしたる町長河野嘉藏氏は玉迎へるところ絶体的信望をの如き人格の所有者にして負ふて今日町政を司りつゝ、恐らく怒色殺氣を見せたるある

ことなく和氣あい／＼と静又助役右色彌氏は温厚なるかなことは林の様である 事務家にして十有余年の永河野町長は若くして役場吏の間町政にたすさわり町民員となり早やくより町政のの輿望を受けて助役となり鞭掌され助役として三期の町長河野氏の女房役として永き間町のため盡瘁し今やは申分なく専心町政のため二期の町長として縦横に快に奉仕の生活を營んでゐる

漁港改修第一の功勞者

太清左衛門氏

昭和四年濱口内閣の緊縮地元負擔として折戸、中之政策のために一度認可になつた協同工事を起し今日の漁つた漁港修築も工事を工間港を完成した

際に至つて取消の運命に逢然るに今日に及んで狹隘をひ町民はひとしく失望の極感じ年々衰運に傾きつゝ、に達した時、氏は奮然立つる漁港の挽回策に専心身をて江名町將來の發展を慮りを賭して奔走の甲斐あり中如何にしても漁港を築造す之作港改修の舉に出るや

るは目下の急務なるを説き堅忍不拔の精神を以つて當以來寢食を忘れて實現に盡初の目的貫徹に努めたる結力し昭和六年一萬二千圓の果酬ひられて今日華々しく

消防

組頭としての加澤一造氏

二百になん／＼とす江名町消防組員を一系列るゝ處なく統率して同町のため十年の永き間献身的努力を惜まず犠牲的精神を以つて使命を全うしてきた義侠に富んだ人物である、氏は代々漁業家として七濱に知られ多大なる信用を有し今日に及んで居る、又非常なる熱情に富み性情の進處平素よく町民大衆の唯一なる味方として何事によらず善處し一般町民より敬仰の的となつてゐる

漁業組合長

佐藤徳太郎氏

奮闘家と言ふ字は氏によつて始めて使ひ得満身これ覇氣満々と飽くまで町の爲めに止み難き熱血の進る親ある、氏は幾歳か町會議員として町の發展に盡力し今や漁業組合長の職を得てこゝに二期、牙へたる辣腕を縦横に振い名實共に完備せる大江名の出現に當り犠牲的精神を以つて職責を全うする處に氏の人格豊富の一端が窮はれる

祝中之作漁港改修起工式

貴族議員	金成通	縣會議員	井上茂作	江名漁業組合長	佐藤徳太郎	江名消防組頭	加澤一造	中之作港改修事務所長	香取豊太郎
衆議員議員	比佐昌平	全	野崎滿藏	江名信用販賣購買利組組合長	太清左衛門	全副組頭	蘭田善之助		
全	鈴木辰三郎	全	田子健吉	町長	河野嘉藏				
全	佐藤庄太郎	全	石川徳壽	助役	右色彌				
全		全	赤坂毅一	收入役	吉田茂左衛門				
全		全	萩原義雄						

聯盟脱退後の用意

用意

日本全權のジュネーブ引試みる者あり又悲觀的豫想揚げが、直ちに聯盟脱退を試みる者もある、聯盟脱意味しないのは無論である退後に起り来る未見の問題と共に、それが聯盟脱退に對して豫断をゆるさずと進展すること無しとは何人云へ共、日本が聯盟を脱退も保證は出来ない全權引揚しなければならぬ立場に於て聯盟脱退に至る道程に置かれることは、將來の國は幾多の波瀾曲折を豫想せ運にも影響する外交上の重ねばならぬとしても、既に大事であり開國以來會て遭聯盟の大多數と我帝國との遇したことの新しい新らしい間には超え難き意見の溝を問題といはざるを得ない、存することの明らかなる以しかも日本の聯盟脱退は最上、勸告文の内容が緩和さ早やその利害得失を云々すれたとしても列國と日本とべき時でなく、問題は、いは滿洲問題に關しては最早い脱退を決定して後、如や、完全なる一致點を見出何にして新らたなる立場をし得ないものと見ねばなら強化利導するかの一事にあぬ、然して日本が聯盟脱退、爲政者も一般國民も今はを決定するの止むなき立場協力一致して正義の國策遂に置かれたる場合、聯盟は行に邁進する時いよく、到果たして如何なる態度に出來したのである

鎌田縣道

速進を促す

豫てより懸案となれての請したが新川町發展の爲めた平町の鎌田縣道改修は過にこれば實現を期して去る般土木委員會で堀の内より二十五日地元新川町有志鎌田に至る道路延長四百七、崎長三郎氏外數名町役場に十メートル工費一萬二千圓出頭して陳情したの新設その他をその筋へ申

農村經濟更生の肥料配給を要望

肥料配給を要望

全國産業組合

全國産業組合大會役員並に主事協議會は去月下旬東京赤坂三會堂に於いて開催され青年聯盟全國結成並に地方提出議題につき協議の結果左の如き決議をなし政府當局に陳情すること、なつたその實行方法については産業組合中央會に一任することになつた

なるに際し、全購聯は肥料五ヶ年計畫を確立しその事業を擴充して農村經濟更生の實を揚ぐることに努めてゐる、然し全購聯現在の資力を以ては到底これが完璧を期し難く政府は全購聯若しくはこれに代るべき特別の法人を組織して相當資金を充て期せられんことを望む

産業開發の道路開鑿
石城郡赤井村西小川より永戸村永井に通ずる林道計畫は林産物搬出上重要道路にして地方産業開發上再三地元より新設方を陳情し來りし結果、この程縣山林課井出枝手來村調査の上工費三萬圓を以て三ヶ年繼續事業として延長三里半の起工認可があつた

豫科の頃



高木良衛

『でもつまらないわ 姉つてくるのを感じた
さまはかるたならならい
んですもの』
ひろさんは浮々とした、はひろさんは振り返つてに
しやいだ調子下云つた、
『ちや、姉さんを入れて
二人で負かしてやらう』
と僕も云つて振り返つたが
あわて、眼をそらした、
程強くお島さんの眼が、
僕の顔にそ、がれて居た、
じつと見つめてゐる眼のな
まめかしさ、強さ、複雑さ
僕はわけもなく頬がほて

花崗鑛泉

旅館料理
權現場
横倉 泰治
東白川郡棚倉町

片倉磐城製糸株式會社

事務所
山本 吉郎

女學生なんて今の女子は
嫌ひさ、厭な子ね』
一座はふいに白け返つてし
まつた、桃割れに前掛姿で
もひろさんは女學生であつ
た。
『生意氣にも程がある』
お島さんの聲は怒にふるえ
てゐた
『そんなおせつかいを云
ふ眼があつたら、お前も
すこしは長唄でも稽古な
さい、お師匠さんにも怠
けてばかりゐて、さあ行
つてらつしやい』
『びろ子、生意氣お云ひ
でないよ、花がたるなら
まだしもあんな面目くも
ない歌合せなんか、どこ舞
扇を抱へしほ、とお稽
古に出で行つた

良品廉賣に勝る商略なし
【磐城セメント】特約代理店
金物屋 釜屋商店
問屋 釜屋商店
磐城平町五丁目
電話九番 九九番
東京振替貯金口座 六九九

いとう家具店
石城郡平町新川町通り

木村電氣商會
平新川町二四
電話一七九番

片倉磐城製糸株式會社
事務所
山本 吉郎

あつてお島さんは獨り笑を
浮かべながら
『あ、云つて置かないと
怠けて仕方がないからね
と言ひわけしながらも熱い
眼をして僕を見つめてゐた
『あなたも唄の一つ位お
ぼえてもい、わ、辰どん
なんかそりやうまかつた
ものよ、一つ忍ぶ戀路を
教へてあげようかね』
……忍ぶ戀路はさて果敢な
さよ……今度逢ふのが命
がけ汚す涙の白粉も……
その顔かくす無理な酒……
『ね、今度逢ふのは命が
け……命がけ……』
そう唄つてお島さんの聲は
いつか泣聲に變つて居た、

共榮漆器店
平町三丁目北裏

藤居商店
平町三丁目

小松崎張本店
平町二丁目南裏

柴田書店
平町四丁目
電話二三四番

牧野吳服店
東白川郡棚倉町

塩庄吳服店
東白川郡棚倉町

須田正之助
東白川郡棚倉町

市毛祐宗
東白川郡棚倉町

塚本彦衛門
東白川郡棚倉町

情氣満々なる帝國議會

その疑はるゝ眞價

帝國議會は再開未だ数日、議事の平凡なることは
 を出でざるにも拘はらず情獨り之れを衆議院のみ現象
 氣満々として何處に非常時でなく貴族院に於ける國務
 の張り切つた氣魄があるか大臣の演説に對する質問應
 判らない、二十六日より開答を見ても緊張味を欠く点
 かれたる豫算總會には、他に於て少しも衆議員と變り
 少とも國民の耳目に聳動をがな、財政問題の論議は
 與へるが如き何物かを期待當然後日に譲るべき筋合で
 せらるゝにしても緊張を欠あつても、外交に關し、國
 いた議員の心理状態から推防に關し權威ある議論をな
 して精々揚足取り位の波亂すべき問題は數限りなき程
 を起すのが關の山であらう多ではないかと思ふ、議
 少くとも眞劍に非常時の困政府の不振は自ら議會政治
 難を打開すると云ふ氣持が眞價を疑はしたるもので
 なくて緊張せる場面は到底ある
 演じ出される筈のものでな

八面觀

◆長鞭ついに馬腹に及び小
 名濱築港の怪聞も愈々清
 算されることになつた、
 高等官三等從五位の高位
 にある呑舟も法網より逸
 することが出来なかつた
 か
 ◆インフレ景氣の影響をう
 けてか、平町の花柳界は
 新年早々斷然好況を呈し
 正月二十日迄に稼いだ藝
 妓の玉代は實に二萬二千
 本、一萬四千七百餘圓に



停電

ナンセンス

彼は何時も考へて居た、
 彼は何時か考へて居た、
 若し停電をしたならば
 今時分消えやがつて
 湯屋は男湯も女湯も裸体美
 のオンパレードだ
 立ち上がつてより添ふ
 その時電氣がバツトついた
 彼は兩腕にしっかりと買ひ
 たての中折帽を抱きしめて
 るたツケ
 (良衛生)

たところ『そんな面倒な
 ことは私嫌いよ...酒でも
 たんと呑み寝た方がいゝ
 わ』だ...さては寢業の
 一手か
 『ね...一寸と、寄つて
 らつじやいよ...いゝで
 せうね...ね』位ひのこ
 ろなら我慢もするが
 ハゲシイのになると着物
 をひつつかんで放さない
 そしては無理、引つ張
 り込むやうな女が此の頃
 南町には非常に殖えた
 ひやかし連ならそれが目
 的であるから鼻の下をな
 がくして待つてましたと



久之濱小學校長 木田茂平	同郡同町 西尾直藏	同郡同町 渡邊繁太郎 東京市四谷區大番町八三 電話四谷二九〇七	同郡同町 須藤清藏	富岡土木監督所長 渡邊操	同郡同町 磐城石川組製糸所 同郡原ノ町	同郡同町 時田子之助 相馬郡小高町	同郡同町 平山藤吉 石城郡澤渡村	同郡同町 阿部佐平 同郡永戸村浮矢	澤渡村役場 村長 田子英吉 助役 遠藤 藤 齊 收入役 齊藤 宗重	同郡同町 田子佐吉 石城郡澤渡村中寺	同郡同町 合津醫院 永戸村浮矢
雙葉郡廣野村 佐藤武雄	同郡同町 渡部醫院 院長 渡部健之助	同郡同町 須藤清藏	同郡同町 渡邊操	同郡同町 時田子之助	同郡同町 平山藤吉	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 田子佐吉	同郡同町 合津醫院
同郡富岡町 大原 勇	同郡同町 上田善次郎	同郡同町 須藤清藏	同郡同町 渡邊操	同郡同町 時田子之助	同郡同町 平山藤吉	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 田子佐吉	同郡同町 合津醫院
同郡新山町長 宮本捨吉	同郡同町 門馬藤太 同郡同町 電話一〇六番	同郡同町 須藤清藏	同郡同町 渡邊操	同郡同町 時田子之助	同郡同町 平山藤吉	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 田子佐吉	同郡同町 合津醫院
福島電燈 原ノ町營業所 寺本余藏	同郡同町 門馬藤太	同郡同町 須藤清藏	同郡同町 渡邊操	同郡同町 時田子之助	同郡同町 平山藤吉	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 田子佐吉	同郡同町 合津醫院
相馬郡小高町 林藥局	同郡同町 門馬藤太	同郡同町 須藤清藏	同郡同町 渡邊操	同郡同町 時田子之助	同郡同町 平山藤吉	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 田子佐吉	同郡同町 合津醫院
原ノ町郵便局長 岩崎 清	同郡同町 門馬藤太	同郡同町 須藤清藏	同郡同町 渡邊操	同郡同町 時田子之助	同郡同町 平山藤吉	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 田子佐吉	同郡同町 合津醫院
原ノ町土木監督所長 鈴木義雄	同郡同町 門馬藤太	同郡同町 須藤清藏	同郡同町 渡邊操	同郡同町 時田子之助	同郡同町 平山藤吉	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 田子佐吉	同郡同町 合津醫院
米穀商 西彌助	同郡同町 門馬藤太	同郡同町 須藤清藏	同郡同町 渡邊操	同郡同町 時田子之助	同郡同町 平山藤吉	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 阿部佐平	同郡同町 田子佐吉	同郡同町 合津醫院

